

国際発信項目検討にあたっての基本的考え方

1. 国際発信の意義・目的

- 大学が教育研究上あるいは経営戦略上重視する機能は様々であり、したがって国際発信の必要性や発信しようとする情報の内容も大学によって異なる。
各大学が工夫を凝らして自大学の情報を積極的に国際発信することは、各大学の国際的な評価の向上、優秀な学生・教員の獲得や外国の大学との組織的・継続的な教育連携の加速などにも寄与するものである。
- 大学ポートレートにおいては、各大学における主体的な情報発信を前提としつつ、国公私立大学の教育に関する基本的な情報の共通枠組みとして、閲覧者が必要な情報に到達できるようにすることが必要である。
それにより、日本の大学教育全体に対する国際的な信頼性の確保や評価の向上、質保証の促進に資することが中心的な意義・目的であると考える。

2. 国際発信の対象

- 各大学の方針や特色等により国際発信の必要性も多様であることや、大学ポートレートの目的が多岐にわたることを踏まえつつも、論点の明確化を図るため、当面、留学生の受け入れに対する情報発信としてふさわしい項目を優先的に検討を進める。

3. 検討の進め方

- 日本の大学に留学を希望する外国人学生に対して大学が発信することが望ましい項目を網羅的に検討する。
- 本専門委員会で整理した項目案を大学ポートレートにおいてどのような方法で発信するか、また、大学や他の情報発信サイトとの役割分担については、大学ポートレート運営会議で審議されることになる。